

第1期施設

建屋解体工事：除去分別

除去分別

- 既存の換気空調設備により建屋内を負圧に維持した状態で、P C Bの付着が確認された床や壁等を対象にP C Bがない状況まで取り除きます。(除去分別)
※ P C Bがない状況まで取り除けない箇所については、新たに特殊な塗装等を施しP C Bを封じ込めます。
- 除去分別後にP C B除去確認調査を行いP C Bがないことを確認します。
- 既存の換気空調設備は段階的に停止し除去分別（撤去）を行います。活性炭吸着槽の除去分別（撤去）は、仮設のグリーンハウスを設置して負圧にしながら行います。

建材等P C B付着状況調査



	建 材	含有試験 (mg/kg)	拭き取り試験 ($\mu\text{g}/100\text{cm}^2$)
床	エポキシ樹脂塗床（一次洗浄室） チェッカープレート（溶剤蒸留回収室）	0.5 以下 ~230 0.5 以下 ~7.6	—
壁	ALC ケイ酸カルシウム板 + 塗装（破碎室等）	0.5 以下 0.5 以下 ~31	—
天井	折板（屋根材） デッキ・チェッカープレート ケイ酸カルシウム板 + 塗装（粗解体室等）	0.5 以下 0.5 以下 0.5 以下 ~31	—
柱	鉄骨 根巻コンクリート	— 0.5 以下	0.1 以下 ~1.1 —
建具	ドア・シャッター	—	0.1 以下 ~4.5



※上記表内（）記載室名は、試験結果の最大値の室を記載